



読書  
フェスティバル  
上手に出来たよ、  
みんな見て

# 議会だより

さつま No.75

令和5年11月2日発行

条例、補正予算の概要	・・・ P2～P3
常任委員会審査の概要	・・・ P4～P5
一般質問 (8人)	・・・ P6～P14
議会モニター・タブレット導入概要	・・・ P15
あなたも1日議員	・・・ P16～17
議会活動、編集後記	・・・ P18

《さつま町ホームページ》  
<https://www.satsuma-net.jp>

トップページの下の画面から  
議会情報をご覧になれます。

さつま町議会



ここをクリック



## 令和5年度各会計9月補正予算額

会 計 名	補正額	補正後の予算総額
一 般 会 計 (4号、5号)	3億5,841万円	157億7,324万円
特別会計 介護保険事業	1億9,751万円	36億3,596万円
特別会計 上水道事業	4,294万円	6億7,581万円

※金額は千円単位を四捨五入

## 9月定例会

第3回(9月)定例会は、9月1日から9月21日までの21日間の会期で行われ、専決処分の承認1件、条例の制定1件、一部改正5件、人事案件1件、各会計の補正予算などを審議し、提案されたすべての議案を可決しました。

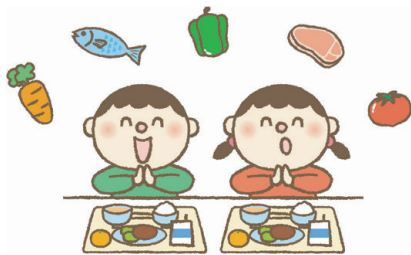
## 補正予算の概要

※金額は千円単位を四捨五入

### 保育所等給食支援事業

406万円

物価高騰に直面する子育て世帯の経済的負担軽減と、栄養バランスや量を保った従来通りの給食等を実施していくための経費に対する支援です。



### 農畜産業生産原価高騰対策事業費

2,967万円

コロナ禍のインバウンドの減少による米の需要減少や世界情勢悪化による肥料等農業資材の高騰を踏まえ、経費の一部を補填するものです。



様々な影響を受ける生産者

### 物価高騰等対策事業費

803万円

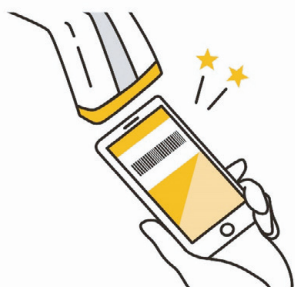
物価高騰や燃料高騰の影響を受ける介護サービス事業所等に対する物価高騰等支援給付金です。



### 商工振興事務費

800万円

生活者の支援や地域経済の活性化を図るため、町がポイント還元事業(キャッシュレス決済応援キャンペーン事業)等を支援するための経費です。



### 財産登記事務費

1,114万円

学校跡地活用として、旧薩摩中学校及び旧鶴田小学校土地分筆登記のための測量等を行う経費です。



旧鶴田小学校

### 小学校・中学校共通管理費

389万円

学校における不審者等対策として防犯カメラを設置(盈進小学校、宮之城中学校)するための経費です。



防犯カメラが設置される盈進小学校

## どう変わった我が町の条例

### 学校条例の一部改正

令和6年4月に薩摩地区3小学校の再編・統合に係る新学校名が「薩摩小学校」に決定されたことから、条例の一部を改正するものです。

なお、薩摩の「薩」の字については旧薩摩町と同じ「薩（タテサツ）」となり、併せて「薩（タテサツ）」を公式に使用することとなるが、「薩（ブンサツ）」の使用についても制限するものではありません。

### 印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正

コンビニエンスストアでマイナンバーカードまたはマイナンバーカードの機能を搭載したスマートフォンの利用により印鑑登録証明書の交付が可能となる規定等が追加されたことに伴い、条例の一部を改正するものです。



コンビニに設置されているキオスク端末

### 子ども・子育て会議条例及び特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

こども家庭庁の設置法の施行に伴う関係法律等の整備及び一部改正に伴い、関係条例の一部を改正するものです。

### 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

放課後児童支援員とみなすことができる研修終了予定者の内容変更に伴い、関係条例の一部を改正するものです。

### 火災予防条例の一部改正

蓄電池設備及び固定燃料を使用する火気設備等について基準の見直しが行われたことに伴い、条例の一部を改正するものです。

## その他の議決事項

### 川口柳野線道路災害復旧工事請負契約の締結

令和3年7月豪雨による道路災害復旧工事を行うものです。

#### ■契約金額

1億5565万円

#### ■契約の相手方

株式会社笹田建設

### 大俣道路災害復旧工事請負契約の締結

令和3年7月豪雨による道路災害復旧工事を行うものです。

#### ■契約金額

8855万円

#### ■契約の相手方

薩摩建設株式会社

### 人権擁護委員候補者の推薦

人権擁護委員の選任が行われました。

再任

本田 智子氏

## 専決処分

### 1件の専決処分を議会で承認

コロナ禍において原油価格や物価の高騰を受けた生活者の支援や地域経済の活性化を図るため、町がポイント還元を支援するための経費（キャッシュレス決済応援キャンペーン業務）です。

## 決算特別委員会を実施

第3回（9月）定例会最終日に動議が提出され、決算特別委員会が設置されました。特別委員会は9月26日から29日まで令和4年度の歳出・歳入・特別会計について審査を行いました。審査内容の報告については第4回（12月）定例会で行われます。

決算特別委員会…

例年第3回（9月）定例会に提出された議案の議決後、追加議案として「決算認定の議案」が議案に提出されます。議会は決算を審査するために決算特別委員会を設置します。委員数は地方議会によって異なりますが、さつま町議会では8人の議員で構成されています。





委員会に付託された議案を全て可決

委員長	古田 昌也
副委員長	橋之口 富雄
委員	新改 幸一
委員	上別府 ユキ
委員	平八重 光輝
委員	上久保 澄雄
委員	川口 憲男
委員	柏木 幸平

委員会に付託された条例改正4件、令和5年度一般会計補正予算（関係分）及び特別会計の補正予算1件が審議されました。

委員会審査の中で出された主な質疑、意見などを掲載しています。

総務厚生  
常任委員会

**問** 印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正

**答** コンビニエンスストア等で各種証明書交付に係る料金の設定はどのようなか。

**答** 今回交付可能になるのは住民票と印鑑登録証明書、2種類であり、料金については役場窓口で徴収している金額と同じ200円で設定する。

**問** 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

**問** 町内の学童クラブ内の放課後児童支援員の充足率はどのようになっているか。

**答** 町内の学童クラブでは子どもの人数にかかわらず、支援員または支援員とみなされる者を2名以上配置する

ように依頼している。全ての学童クラブが対応しており、充足率は100%である。

**問** 火災予防条例の一部改正

**問** 家庭用ソーラーパネルに付随する蓄電池には影響があるか。

**答** 家庭用蓄電池は10キロワット時以下の容量が一般的であり、今回の改正では20キロワット時以下の容量の蓄電池は届出を必要としていない。町で行っている蓄電池の設置補助の申請状況を確認すると、申請のあるものは10キロワット時以下の容量であり、影響はないものと考えている。

令和5年度一般会計補正予算（第3号）関係分

**問** 鹿児島県町村会の顧問弁護士もいるが、町単独で顧問契約を行う理由は。

**答** 町村会の顧問弁護士は20町4村の自治体を引き受けており、日程調整に時間を要する。また、鹿児島市に事務所があり、時間的制約や複数回に渡る相談等があることから、より充実した円滑な相談体制の確立が必要である。加えて、職員内部による判断では対応が難しい困難事案が増加しており、顧問契約を行うことでこれらの課題に対応したい。

**問** 旧薩摩中学校の宅地に隣接する宅地を分筆する理由は。

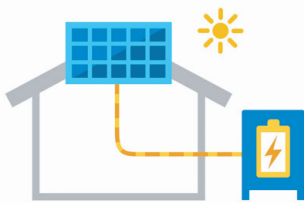
**答** 敷地の一部が隣接する公共施設にかかっているほか、法面部分について民間等に売却した場合に崩壊した際、相手方が復旧する必要があることから、法面部分を町有地とするために分筆を行う。

**問** 当初見込みに比べ新型コロナウイルススワッチン接種の実績が減少した要因は。

**答** 申請時点の件数は接種対象者全ての人数であり、接種間隔による接種者数の減少や感染等により接種が遅れたケースもあると考えられる。町としては多くの人に接種していただくよう今後も周知に努めたい。

**問** 紙の土地家屋台帳の保存期間とその冊数は。

**答** 土地家屋台帳の冊数は750冊程ある。この冊数を本庁と両支所で管理しており、加えて閉鎖された台帳が190冊程ある。来年度以降PDF化することで、書庫スペースに空きができると考えている。また、PDF化した後の紙の台帳も永久保存していく。



旧薩摩中学校



## 文教経済 常任委員会

委員会に付託された条例改正1件、令和5年度一般会計補正予算（関係分）及び特別会計の補正予算1件が審議されました。

委員会審査の中で出された主な質疑、意見などを掲載しています。

委員長 上園 一行  
副委員長 有川 美子  
委員 平山 俊郎  
委員 中村 慎一  
委員 森山 大  
委員 新改 秀  
委員 岸良 光

### 委員会に付託された議案を全て可決

令和5年度一般会計  
補正予算（第3号）  
関係分

**問** これまで経営開始資金を助成した新規就農者の人数とその後の経営状況は。

**答** 助成した人数は15人であり、そのほとんどが認定農業者へステップアップし、経営を拡大させている。

**問** 宮之城鉄道記念館に防犯カメラを設置する理由は。

**答** 多目的トイレが毎日のように荒らされている事案が発生していることから、トイレ側と正面玄関に1台ずつ、館内に2台設置し、防犯対策及び抑止効果により改善を図る。

**問** ふるさと発見プロジェクト事業のPR動画をどのように作成していくのか。

**答** 小中学校の児童生徒が提出した動画の企画書から5本程度を選考し、企画した子どもたちが主演の動画を外部委託により作成していく予定である。また、日本語の他に英語とベトナム語に翻訳した動画も作成したいと考えている。

**問** 盈進小学校と宮之城中学校以外の学校への監視カメラの設置計画はあるのか。

**答** 国の補助により集中的な支援が令和7年度まで実施される見込みであるため、他の小学校についても計画的に整備していきたい。



防犯カメラの設置される宮之城鉄道記念館

**問** 宮之城総合体育館の2階のトイレを改修する予定はないのか。また、トイレの洋式化を計画されているが、個室のスペースを広げる考えはないか。

**答** 2階のトイレ改修については現段階では計画していないが、今後対応を検討したい。また、個室のスペースについては十分な広さを確保した上で洋式トイレを設置していきたい。



災害復旧工事現場（平川地区）

**問** 令和3年豪雨災害の復旧工事の進捗率と完成見込みは。

**答** 労働力不足や現場状況等により進捗が遅れているが、現在51%完成している。今後も細かな進捗管理を行い、今年度中の完成を目指している。

**問** 現在、町内水道管で漏水が予想される箇所はどれくらいあるか。

**答** 漏水箇所を予想するのは困難であるが、法定耐用年数の40年を超える水道管は約23%であり、105km程度と見込んでいる。



# 一般質問

# 町政を問う



## 一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねるものです。

単に疑問を解消し、事実関係を明らかにするだけではなく、現行政策の提言をする議員の重要な活動です。

本町議会の質問時間は、質問と町長等の答弁をあわせて1人60分以内となっており、9月定例会では8人の議員が一般質問を行いました。

### 岸良 光廣（7ページ）

- ・行政改革について

### 森山 大（8ページ）

- ・高齢者孤独死について
- ・「先生が足りない。今、学校が大ピンチ」について

### 川口 憲男（9ページ）

- ・危機管理体制について

### 古田 昌也（10ページ）

- ・小中学校の現状について
- ・公共交通機関について
- ・たばこ税について

### 平八重 光輝（11ページ）

- ・やさしさ日本一の町に

### 中村 慎一（12ページ）

- ・高齢者クラブ活動等への支援について
- ・地域福祉や介護人材の確保について

### 上別府 ユキ（13ページ）

- ・放課後児童健全育成事業について
- ・公園や子どもの遊び場について

### 有川 美子（14ページ）

- ・乗合タクシーについて
- ・母子手帳交付事務について
- ・選挙管理委員会の業務について

一般質問関係の記事は、各議員から提出された原稿を基に、質問議員の責任において掲載しています。

## 一般質問 1 日目の動画配信

岸良 光廣  
森山 大  
川口 憲男  
古田 昌也  
平八重 光輝



## 一般質問 2 日目の動画配信

中村 慎一  
上別府 ユキ  
有川 美子







岸良 光廣 議員

行政改革

給食センター民営化は

町長／民営化の検討も必要

**問** 現在、小学校で838人の児童数であるが、今後令和11年以後4年間で児童数が400人台になり、中学生を合わせて1千人前後となる。給食の安心安全を考えると民営化ではなく行政で給食を提供することが良いと思う。

**答** 来年度2つのセンターを1センターにする事で人件費等を1500万円程削減する。当分の間は直営を維持していくことになるが、将来的には民間委託も視野に入れないながら、引き続き経費面等を含め検討していきたい。また、総合的に判断を行うが、民営化ありきで考えているわけではない。



今後民営化も検討される宮之城学校給食センター

**問** 6年後の令和11年まではなんとかそれなりの児童数があるが、さらに4年後はさつま町全体で児童数が400人台になる。子ども達が平等な勉強やスポーツ、大人数での活動を受ける権利等その権利を守るためにも、学校再編が必要では。

**答** 学校再編について進める場合でも児童には勉強やスポーツを平等に受ける権利がある。大人数や少数での在り方についても良く検討して行きたい。切磋琢磨するためにはある程度の人数が必要であり、5年6年先の児童数を見て第3次の検討も必要と考える。

今後の学校再編は町長／第3次見直しの検討も

**問** スクールバスの運行を行政の中で一括して管理する部署がない現状。小学生・中学生・臨時便で年間7408万4266円経費がかかっているが、令和11年以後小学生が大幅に減少し400人台になる。5年6年先は見直しをする必要では。

スクールバス運行は町長／5年6年先は見直しを



11路線運行している宮之城中学校の通学バス

**答** 児童・生徒の安心安全を考え専門業者をお願いしているが、今後の減少を考えると大型バスは必要ないと考えている。今の状態でいいか、過去には職員でくりん号と車の運転をしたこともあり、それも一つの方法かと考える。

不正ログインはないか町長／本町で確認されず

**問** 日置市では1月4月21日までの間、主査・課長補佐・主事補の3名が他職員のIDを使い、697回他職員のメールの閲覧、人事評価録書などを閲覧したと新聞報道があったが、さつま町の職員教育の強化も必要では。

**答** 日置市での不正ログインは承知しており確認している。本町でも不正ログインが無いが履歴も調査したが、不正ログインは確認されなかった。今後職員への指導の強化が必要と考えている。



高齢者支援

## 高齢者孤独死の現状は

### 町長／積極的に声掛けを行う



森山 大 議員

**問**

誰にも看取られず、亡くなった後に発見される一人暮らしの高齢者の「孤独死」が県内で増えているが本町では「孤独死」はなかったのか。また、行政には「孤独死」を防ぐその機能を高める仕組みや居場所づくりなど手厚い施策が必要ではないか。

**答**

本町では、この10年間の孤独死の数は13人である。支援を必要とする高齢者の方々に対して「地域見守りネットワーク」、「食の自立支援サービス事業」による配食と安否確認、「緊急通報装置設置事業」などを実施している。また、地域の通いの場として、健康づくりや介護予防の取組を行っているが、通いの場に行けない人達へは地域で見守りしている方々に積極的な声掛けをお願いしていく。



福祉給食の配食による安否確認

## 労働環境

教員不足の要因は

教育長／複数要因がある

**問**

過労死ライン80時間超えはすでに命を脅かすほどの過酷な労働であり、学校はブラック職場になっているのでは。採用試験受験者も年々減少し、全国の自治体では受験者を確保できなくなっている。このようなことを踏まえて、教員不足の要因は何だと思

**答**

まず考えられるのが、小学校教員の一人担任制や中学校の部活動顧問の問題等、教員の負担軽減に向けた労働環境が改善されず、他の職業と比較して十分な魅力を感じてもらえていない。また、通常の業務に加え、プログラミング教育や英語教育などの学習指導要領の改訂、法改正による35人学級編成、特別支援学級の増加により十分な数の教員確保が難しくなっている。これらの要因が相まって、教員不足が発生していると考え

## 令和5年第4回(12月)定例会は12月1日開会予定です。

12月定例会予定 議運…議会運営委員会、全協…全員協議会

日	月	火	水	木	金	土
11/19	20	21	22	23 勤労感謝の日	24 議運	25
26	27 全協	28	29	30	12/1 本会議 (開会日)	2
3	4	5 本会議 (一般質問)	6 本会議 (一般質問)	7 本会議 常任委員会	8 常任委員会	9
10	11 常任委員会	12	13	14	15	16
17	18	19 議運 全協	20	21 本会議 (閉会日)	22	23

日程は変更になることがあります。  
詳しくは議会事務局（24-8911もしくは53-1111）にお問い合わせください。

○日程等は、防災行政無線放送や町ホームページで事前にお知らせいたします。

○鶴田支所、薩摩支所のロビーに設置してあるテレビやインターネット（YouTube）で、本会議の中継を視聴することができます。



QRコードを読み取るとライブ中継画面のページが表示されます。





川口 憲男 議員

## 防災体制

### 危機管理室の設置を

### 町長／的確な連携を推進する

**問** 事前の対策は、日々の取組が大事。災害対策・防犯対策等取り組み課題は多く、関係機関との連携はいち早く町民への情報発信・早い避難にも繋がると考える。危機管理係を室にすることで体制を充実させる考えはないか。

**答** 消防本部と確認等の連携は出来ている。自衛隊・川内川河川事務所・さつま警察署・気象台等との連携や待機場所の確保、情報分析、発信体制は、自然災害の激甚化を考慮すると改善の余地がある。本町が危機事象に対して迅速に的確な対応が出来るよう組織の再編・人員配置を検討する。



避難所用簡易ベッド



避難所用Wi-Fi機器

**問** 水害等発生時の避難、特に危険箇所の把握や避難所までの安全ルートの確認は。また、避難所体制が長期間におよぶことを想定した備蓄への対策は。

## 避難所体制は十分か 町長／今後も改善が必要



避難所用パーテーション

**答** これまでの方法に捉われず、危険予測がされている地域のための開設など、柔軟な開設を周知してきた。また、安全確認などの情報取得ができるようWi-Fi機器の整備や避難時のストレス軽減のために、簡易ベッドやマット等を購入してきている。今後も環境改善を図るよう努めたい。

## 議会からのお知らせ 議会傍聴方法

議会傍聴の際は予約不要です。ただし座席に限りがありますのでご了承ください。また、議会中継は両支所でもご覧いただけます。



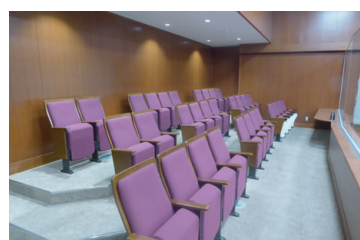
①役場本庁入口から左へ進みます。



②傍聴席のある3階へあがります。



③3階で左側一番奥まで進みます。



④傍聴席に着席し、傍聴します。

## 傍聴時の注意点

- 1 議場の言論に対して、拍手などにより公然と可否を示さないこと。
- 2 静かにして、騒ぎ立てないこと。
- 3 携帯電話は電源を切るかマナーモードにして、通話はしないこと。
- 4 飲食や喫煙をしないこと。
- 5 議事の妨害をしないこと。
- 6 議長の許可なく、写真や動画の撮影、録音を行わないこと。

※主な注意点のみ掲載しています。  
詳しくは傍聴席前に掲示している注意事項やQRコードからご確認ください。



交通対策

公共交通機関へ助成は

町長／事業者へ制度を周知



古田 昌也 議員

問

本町の現状として昼夜問わず、公共交通機関の不足が課題になっている。また、鹿児島県においては補助制度の創設に向けた準備を行っているとの確認している。そこで町として、もう一步踏み込んだ交通機関助成を検討する考えはないか。

答

本年6月議会において、町内のタクシー事業者における新たな乗務員確保を図る一助となるよう関連議案が可決された。その後、各タクシー事業者を訪問した上で、制度の周知と活用について直接要請を行っている。また、地域における新たな移動手段を確保するため、「自家用有償旅客運送」など実証実験を行う予定である。



自家用有償旅客運送は  
町長／地域の新たな移動手段

問

地域における新たな交通手段というが、自家用有償旅客運送とはどのようなものなのか。また、タクシー事業者のように2種免許はいらぬのか、いるのであればその費用を助成する考えはないか。

答

自家用有償旅客運送は、市町村やNPO法人等が自家用車を用いて運送を提供するものである。今年3月に策定した「地域公共交通計画」にも位

置づけ、本年度2地域において実証実験を行う予定。すでに、20区の公民館長にもヒアリングを行い、現在対象地区の選定を含め、実証開始に向けた準備作業を進めている。また、この制度には2種免許は必要ないが、講習の受講等の登録要件はある。

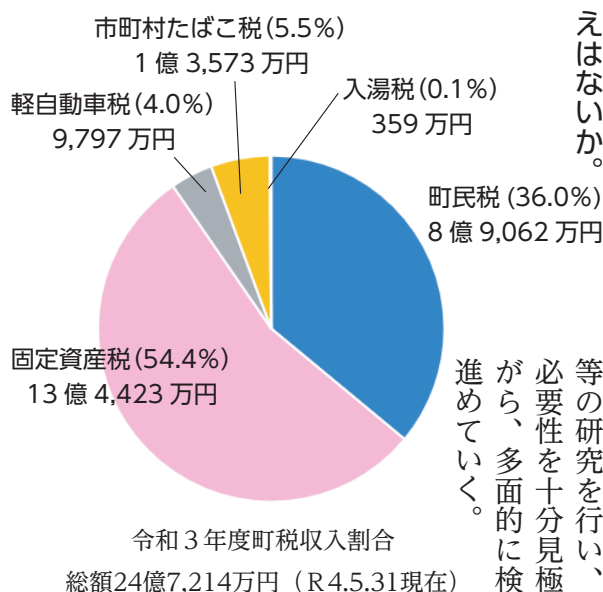
※その他の質問  
・小中学校の現状について

問

たばこ税は固定資産税等と共に本町における貴重な財源である。今後、通信回線のサービス終了に伴い、既存の自動販売機が使用できなくなり交換が必要である。そこで税収の確保、事業者支援もかねて、販売機交換等の支援を行う考えはないか。

答

令和3年度決算で、たばこ税は約1億3500万円の収入であり、町税全体の約5・5%を占める。限られた財源を確保していく中、重要な収入の一つであると認識している。町内のたばこ販売協同組合の意見を聞きながら、先進事例等の研究を行い、その必要性を十分見極めながら、多面的に検討を進めていく。



たばこ税

販売機交換の支援は

町長／

先進事例等の研究を





平八重 光輝 議員

運営補助

やさしさ日本一の町に

町長／追加支援策を検討

問

区公民館の運営補助について、平成の合併から区公民館の運営補助に不公平が生じている。令和8年度から区公民館が管理する自治公民館に移行する。

答

町が指定管理制で管理運営している区公民館が8か所、区独自で管理する公民館が11か所、条例公民館が3か所ある。町有施設を利用して区と、独自に施設を建設し維持管理している区は、住民負担の不公平感を指摘する意見があり、平成29年度補助金交付要綱を見直した。

問

令和8年度以降の区公民館運営補助が全公民館平等になるような支援策を考えるべきではないか。

答

検討中であるが、「まちづくり座談会」や指定管理施設の譲渡協議において、公民館に人的配置をする場合の財政支援や将来施設の解体が必要になった時の補助基準の見直しなど、様々な要望をいただいております。新たな追加支援策の検討も必要と考えている。



支え合いネットワーク協力会員の募集案内

問

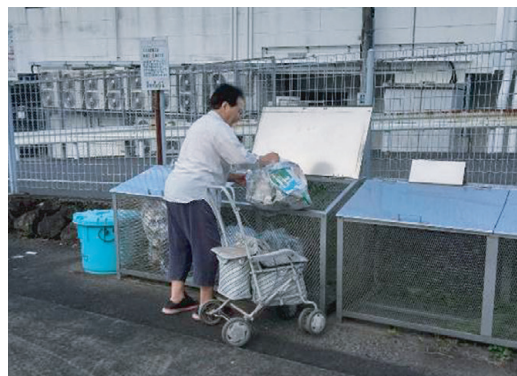
ごみを収集場所まで運べる人がいない家庭、障がいのある人、要介護者、要支援者や一時的にごみ出しの出来ない人などを対象に行政でごみの戸別収集をする考えは。

答

高齢者のごみ出しや移動支援等の生活支援を行っている有償ボランティア等により一部助成を行い、生活支援団体の拡充を図っているが、全国的に高齢化が進み、本町でも地域支え合いによるごみ出しが難しくなっていることから、要介護者や障がい者などへの支援が必要と考えている。

ごみの戸別収集を

町長／実施に向け制度設計



手押し車を使用しごみ出しを行う高齢者

地域福祉

# シニアが輝く町に

## 町長／実情に応じて支援を



中村 慎一 議員

**問**

地域における福祉活動等の主体である高齢者クラブやサロン等は、役員や主催者等の高年齢化から後継者の確保が困難な状況下である。運営の継続も危ぶまれる中、役場等への手続に掛かる事務支援等が求められている。行政や関係団体による協力支援の取組を行う考えはないか。

**答**

高齢者クラブ・地域サロンは、地域の重要な福祉活動団体。高齢者クラブには、運営補助金等にかかる事務を検討したい。また、地域サロンには、指導者の育成や隣接する団体との連携を含め支援を検討する。今後高齢者の皆さんが豊かな生活を送れるよう、組織運営や奉仕活動推進に必要な支援を行う。

## 福祉行政

### 介護人材の確保を

町長／

### すべての業種で不足

**問**

介護人材が不足する中、従事者の過重労働が懸念される。従事者が欠けると小規模な事業所は存亡にもつながり、ひいては地域の住民サービスに影響する。結果として在宅高齢者の家族介護者に負担が及ぶ深刻な問題。町長の見解は。

**答**

人材不足は全ての業種に通じる大きな問題。就職面談会、職場見学会など行ってきた。これまで関与の仕方を検討してきたが難しい課題である。若い人達に事業所を知ってもらうことも大事である。新規就職補助制度を使い易く見直し人材確保を図りたい。



さつまふるくしマルシェ会場での  
介護・福祉体験

## 地域福祉の人材確保を

### 町長／人材養成は段階的に

**問**

サロンや生活支援ボランティアなど、地域福祉の担い手の高齢化等により人材の育成確保も大きな課題。生活支援の活動は必要であるが、自己資金がネックとなって広まらない。高齢者の文化的な生活が維持され破綻しないよう、活動そのものに支援して取組を進めて欲しい。

**答**

サロンには地域の福祉力を高め参加しやすい介護予防の制度が出来ている。地元有志による生活支援では、もう少し使える形にしてほしいと要望がある。制度内容は来年度に向けて見直したい。現場目線で見直したい。



薩摩中央高校生徒の福祉施設見学会





上別府 ユキ 議員

学童クラブ



## 学童再編

### 再編後の学童クラブは

### 町長／2つの学童クラブ開設

#### 問

町は労働等で保護者が昼間家庭にいない児童に対して、放課後児童健全育成事業の条例を制定している。薩摩地区3小学校の再編に伴う放課後学童クラブ運営の方向性は、どのように進んでいるか。

#### 答

現在薩摩地区の小学校に3か所ある放課後学童クラブのうち、中津川小学校隣接の恵光学童クラブは今までもおり運営を維持し、薩摩農村環境改善センター内に新たに1か所、合計2か所の学童クラブを開設予定である。

### 未開設地区

### での動きは

### 町長／場所や運営を協議する

#### 問

一、放課後学童クラブがない地区の開設に向けた動きについてはどうなっているか。

二、放課後学童クラブの今後の課題は把握できているか。

#### 答

一、対象地区の保護者へ調査を実施し、開設を望む声が多く、今後開設場所や運営等を協議し説明していく。

二、課題は支援員の確保であり、7月に研修会を開催した。各学童クラブ間の連携とスキルアップを図り、働きやすい環境づくりのため、来年度以降も実施予定である。

## 公園設備

### 遊び場の現状は

### 町長／

### 都市公園など21か所



Niterra日特スパークテックWKS公園  
(県立北薩広域公園)内のびのびゾーン

#### 問

年々、町内に青年や親子で遊ぶ場所が減ってきている。子育て世代から「どこに行っても、どのように遊べばいいのかわからない」という声もある。現在、遊べる公園等は町内にどれくらいあるのか。

#### 答

町内に都市公園21か所あり、遊具設備は13か所ある。本年度、宮之城運動公園内緑地広場の複合遊具を更新する。また、Niterra日特スパークテックWKS公園(県立北薩広域公園)内ふろさとゾーンやのびのびゾーンに大型冒険遊具、複合遊具がある。

### 全天候型の

### 遊び場所を

### 町長／設置に向け検討中

#### 問

一、雨でも、真夏日でも天候を気にすることなく親子で集え遊べる施設を設ける予定はないか。

二、スケートボード練習場・ボルタリング体験場などの確保は出来ないか。

#### 答

一、子育てサークル等でも、乳幼児の親子がいつでも集まれる場所を希望する声を聞き、設置を検討中である。

二、スケートボード練習場は今後研究したい。ボルダリング体験場は、ケガや事故も考えられるので整備はハードルが高い。

交通政策

## 乗合タクシー拡充を

### 町長／改善の余地はある



有川 美子 議員

問

令和3年に運行区域の拡大をしたが、町民から不便さを訴える声がある。神子、鶴田、湯田・佐志エリアの乗合タクシーでは、近隣医療機関とスーパーマーケットが乗降場所に指定されておらず、不便との声が多い。不指定の理由は。

答

指摘のとおり現状では相互乗り入れができない場所がある。改善の余地はあるが、乗合タクシーの利便性が向上することで、タクシーや路線バス事業への影響等課題も想定される。「地域公共交通活性化協議会」等で十分議論していく。



乗合タクシー（町ホームページ）

## 妊婦相談

### 人工流産聴取の意義は

#### 町長／

### 早期支援の実施に必要な



問

母子手帳の交付を受けるためには、妊娠届出書を提出する必要がある。本町では交付時に保健師による「妊婦相談」を実施しているが、その際妊婦情報として、過去の人工妊娠中絶（人工流産）の回数を聞かれるそうだが、その意義は何か。

答

任意記入の「妊婦情報」に、「人工流産」回数の項目があり、その意義は、妊娠から出産後までの支援を円滑に進めるためである。望まない妊娠や予期しない妊娠では、社会的・経済的に多くのリスクを抱えている可能性が高く、支援を早期に実施できるようにしている。

## 投票環境

### 商業施設に投票所を

#### 町長／開設可能か研究を行う

問

本町では、選挙ごとに投票率は下がっているのが現状だ。一、選挙管理委員会の業務では、投票率を世代別や地域別に分析しているのか。二、巡回期日前投票の効果は。

問

商業施設に投票所を設ける考えはないか。

答

商業施設等における移動期日前投票所の開設にあたっては、施設運営者の理解・協力のもと、投票を行うための適切なスペースや、公明正大な選挙環境の提供、秘匿性の確保が必要。本町においても開設が可能か研究を行い、期日前投票制度を活用した投票の機会の提供に努めたい。

答

一、未公表だが、各選挙後に開催する選挙管理委員会定例会にて分析を行い、投票所運営等の在り方、改善点についてその都度検討している。二、巡回期日前投票所は5か所で開催、令和5年選挙では計100名が投票。その内、70歳代、80歳代7割、90歳代も1割弱利用。車の運転が困難な高齢者等を中心に一定の利用ニーズに効果がある。





## 議会に届け、町民の声

モニターから多くのご意見が寄せられましたので、一部を抜粋して掲載します。

### 第3回モニター会議（令和5年10月5日）

9月定例議会が終わり、第3回目の議会モニター会議が開催されました。

#### 本会議の傍聴（視聴）に関すること

・初めて傍聴席に座り感じたことは、傍聴する方が意外とたくさんいたことにびっくりしました。知人がいたのですが、話によると議員さんが一般質問するとのことで誘われたと言われました。積極的に傍聴に来てもらい議会に関心をもってもらおうと動いていることが分かり感心しました。

#### 議場設備等について

- ・傍聴の時、資料を見ながらメモができる椅子に回転収納できるテーブルがあったら便利。
- ・傍聴席に資料が2部準備してありましたが、自分ひとりで見ていいのか戸惑いました。モニターに資料を映すなどできないでしょうか。



第3回モニター会議

議会モニターよりいただいた意見を反映し、9月定例議会から議案集等の関連資料を傍聴者が閲覧できるように準備しました。数に限りはありますが、12月定例議会では部数を増やす予定です。傍聴の際にはぜひ資料もご覧ください。また、回転収納できるテーブル設置は難しいですが、メモができるようにバインダーを準備しますので、併せてご活用ください。



#### 議会だよりについて

- ・「広報さつま」に「議会だよりお出かけ版」というスペースを作られたらいかがでしょうか？また、あなたも1日議員もありましたが「町内の小中学生」にさつま町議会についてリポートし、議会だよりの特集ページを作成してはどうか。

## ペーパーレス化に向け、タブレット端末を運用開始

さつま町議会では、令和5年9月定例会より会議の効率化やペーパーレス化等を目的としてタブレット端末の導入・運用を開始しました。9月定例会前に操作研修会を2回開催し、今後も更なる活用に向け研究・研修を行っていきます。



#### どのように変わるの？

配布資料をタブレットで確認することで、資料の共有化、会議の効率化が図られます。また、町長をはじめ執行部もノートパソコン等の端末を導入しています。これにより、印刷や紙資料削減が期待できます。

#### 今後は？

しばらくは紙資料と併用ですが、徐々に電子データに切り替えていく予定です。また、タブレット端末を利用したオンライン会議等についても研究を行っていきます。



求名小学校 6年  
上井 希美 さん

### やさしいまちづくり

高齢者のために買い物がしやすい施設や支援するような制度はないのでしょうか。高齢者が増えている状況を考えると、困っている人は多いと思います。

**町長** 町内には、高齢者や障がいのある方が利用しやすいように、バリアフリー化されているお店もあります。町社会福祉協議会では、身体の不自由な方や高齢者などに、車椅子の購入補助や貸し出しを行ったり、お店まで買い物に行けない方のために買い物支援などを行っています。今後も、障がいのある方もそうでない方もみんなが住みやすいまちにしていきたいと思っていますのでご協力お願いします。



求名小学校 6年  
小野原 希歩 さん

### さつま町の商業について

求名小学校がなくなったら、跡地に教室ごとに店舗を入れるなど、ショッピングモールにしたらいいと考えました。そんな楽しい場所ができるといいです。

**町長** 閉校後の求名小学校の空き教室をお店として利用するという提案は、実際にお店を経営しようとする人が見つかるのか、また、経営しても儲かるのか、といった問題が多くあり、実現は難しいと考えていますが、同じく閉校となる永野小学校と同じように、公民館長さんを中心に、地域の皆さんで新たな活用について話し合いをしていただくようお願いをしたいと思っています。



求名小学校 6年  
有馬 伶菜 さん

### 子どもが楽しめるまちづくり

子ども向けのお店ができたら、町も活性化され人口も増える可能性があります。町外の人興味を持つような、子ども向けの施設を作る計画はありませんか。

**町長** 残念ながら今のところ新しい施設ができる計画はないところです。毎日は難しいかもしれませんが、週末や月末などに地域の方が一緒になって、みんながワクワク、楽しくなるような子ども向けのお店を開くイベントを計画することも、地域の活性化につながり、その一歩が求名に住みたいと思う人を増やすきっかけになるかもしれませんので、地域の方と一緒に考えていきたいと思っています。

### さつま町の農業の特色について

さつま町の農業の特色はなんですか。また、農産物をどうやって売り出していますか。そして、町産の物を販売する場所を作るのはどうですか。

**町長** 農業経営の面では、稲作を中心に畜産、施設園芸などの複合経営に取り組む専業農家が多く、また、稲作を行う兼業農家も多いです。町の農産物を知ってもらうため、鹿児島市内でアンテナショップを開催するなどの取組を行っています。また、大都市圏の市場で町長と北さつま農協組合長によるトップセールスを行うなど、町内産の農産物の売り込みと、販路拡大への取組、町内にある5か所の農産物直売所への出荷と、北さつま農協が窓口となり、鹿児島市内にある複数の物産館施設でも出荷・販売が行われています。



宮之城中学校 3年  
草留 虎太郎 さん

### 少子化対策について

子ども・子育て支援の拡充により、子どもを産み育てやすい環境が整うと思いますが、町の取組について教えてください。

**町長** 町では子育て世帯の経済的な支援や、地域、企業など様々な場で、年齢や性別を問わず、全ての人が子どもや子育て中の方々を応援する社会全体の意識を変える取組が必要と考え、妊娠前からサポートを行っています。今後も、相手が必要としている時に、話を聞いたり、助言したり、一緒になって考えることのできる、顔の見える相談支援を続けていきたいと思っています。



宮之城中学校 3年  
前野 心絆 さん



※当日の会議録をホームページに掲載しています。





## 小中学生が町政に意見・質問を！！

# あなたも1日議員を開催

8月20日（日）にさつま町女性団体連絡協議会主催の「あなたも1日議員」が開催されました。当日は、町内の小学生9名、中学生2名の計11名が一般質問を行い、上別府ユキ議員が議長を務め、一般質問形式で町政に質問をしました。

※一般質問は紙面の都合上内容を一部省略して掲載しています。ご了承ください。



柏原小学校 6年  
いりゅう さとし  
井龍 敏志 さん

### 耕作放棄地について

放置された田んぼや畑を有効活用するために、何か取組をしていますか。また、放置された畑や田んぼを譲ったり、貸し出したりする取組はありますか。

**町長** 農地の見回りをしたり、農地の貸し借りや譲ったりこれらを斡旋している農業委員さんが35名おり、高齢や病気等により、耕作できなくなった方の農地を、耕地面積を広げたいと考えている意欲ある農家の方に、譲ったり貸し出す手伝いをしています。農業委員さんの活動により、耕作放棄されそうな農地の増加を食い止め、引き続き利用されるよう努めています。



永野小学校 5年  
とくどめ もこう  
徳留 妹紅 さん

### 閉校になった学校の利用について

閉校した後の永野小学校がどうなるのか気になります。わたしの一つの案として、「永野金山記念館」にできたらいいと思いますがどうでしょうか。

**教育長** 活用するとなれば、展示物などが必要になります。金山歴史を語る品物や資料は現段階で残っているものが少なく、今後もどんなものが残っているのか調査が必要になると思います。永野小学校の跡地活用について、「永野金山記念館」として整備をするということになれば、近隣にある施設の活用方法などと一緒に、検討することになります。



求名小学校 6年  
やまさき りおん  
山崎 凜音 さん

### 学校給食について

郷土の物は郷土で食べるとさらにおいしく、体にもいいと知りました。そこで、郷土の名産品である西郷梅を給食で出すことはできないでしょうか。

**教育長** 梅を使った献立は、いろいろありますが、梅自体が主役の料理は、なかなか提供できていません。毎年、給食週間には、地元の特産品を提供しています。数年前までは、西郷梅の提供もありましたが、出荷量が少ないため最近は、地元産のきんかんなどを提供しています。西郷梅を使った給食が提供できるように、生産者と協力をいただきながら取り組んでいきたいと思っています。

### きれいな町にするために

町を「ポイ捨てなどがなくきれいな町にしたい」と思いますが、どのような取組をしていますか。また、喫煙所を増やす考えはありますか。

**町長** 喫煙所を増やすことでこの問題を解決するのではなく、今ある専用の喫煙所や携帯灰皿を使うなど、たばこを吸う人達にマナーを守ってもらう取組をしていきたいと思っています。今後は、町のホームページや公式LINE、広報紙等も利用し、「環境美化について」広く呼びかけを行い、ポイ捨てが無くなるように努めていきたいと思っています。



永野小学校 6年  
いけやま ほまれ  
池山 歩希 さん

### 旧鶴田小の跡地活用について

旧鶴田小跡地は、今はどこが管理し、今後どうなる予定ですか。残せるものはそのまま利用して、校庭はキャンプ場や遊べる場所にしたいと考えています。

**町長** まだ計画ができていないので、町が直接管理しています。今後は、さつま町に暮らす人が、「安全に住みやすく生活をするために、何を優先的にやるのか」などについて、みんなで考えることが大切だと思います。これからも子どもから大人まで、みんなが楽しめる場所がもっとできないか、キャンプ場だけでなくいろいろな活用方法を考えてみたいと思います。



鶴田小学校 6年  
ありま いっさ  
有馬 一颯 さん

### 高齢者の買い物支援について

求名に移動販売車が来るようにしてほしいです。高齢者の活気につながるだけでなく、地域全体の活性化にもつながると思います。

**町長** 高齢者の割合が高くなっていくことと同時に、買い物に困る方も増えていくことが予想されますので、移動販売車の充実を含め、買い物に困る方が少しでも減るような取組を考えていきたいと思っています。また、今年から「高齢者いきいきチケット」という助成券を発行し、高齢者の方が乗合タクシーや乗合バスをもっと利用しやすいよう支援を広げています。



求名小学校 6年  
たかき りん  
高木 りん さん

## 議 会 活 動



所管事務調査受入 福岡県京都郡議会議長会  
(7月20日)



所管事務調査受入 熊本県御船町議会  
(7月25日)



町高齢者クラブ連合会との意見交換会  
(8月22日)



町保育連合会との意見交換会  
(10月20日)



### 《表紙紹介》

令和5年10月15日に屋地楽習館で「さつま町読書フェスティバル」が開催されました。当日は小向井一成氏による自作紙芝居の読み聞かせや絵本作家広瀬克也氏による講演とワークショップが行われました。ワークショップでは広瀬氏の妖怪絵本シリーズにちなんだ妖怪お面を作りました。表紙は、最後に参加者が作成したお面を掲げて記念撮影を行った様子です。

## 編集後記

田には黄金色の稲穂が実り、畔には彼岸花が咲き誇っていたのが嘘のように、季節は晩秋を迎えようとしています。

県では「かごしま国体」が開催され、さつま町は少年男子ラグビーで、町民一丸となって燃え、感動しました。

さて、今号の「議会だより」は如何だったでしょうか。まだまだ満足していただけるような誌面ではないかもしれませんが、委員一丸となって編集し発行に至りました。

どうしても議会中心となってしまう、読みづらい点もあると思いますが、これからも町民の皆様に関心を持って頂けるような「議会だより」の作成に努めて参りたいと思います。

(平山俊郎)

### 議会広報特別委員会

委員長

有川 美子

副委員長

平山 俊郎

委員

橋之口 富雄

委員

上別府 ユキ